

11. 松浜まつり・阿賀野川ござれや花火



松浜まつりは、毎年8月24日～25日に行われます。24日は、松浜太鼓と松浜中学校マーチングバンドの行進を先頭に、16町内が参加する手作り山車パレードが見もの！観客の大きな拍手でわきます。

北区の夏の風物詩「阿賀野川ござれや花火」は、25日に開催されます。名物の2尺玉や水中花火のほか、2007年からは政令指定都市誕生を記念した「花鳥風月」、2008年からは「希望」という名の大スターマインが毎年、夜空を彩っています。また、花火実行委員会による企画花火も見どころの1つです。

12. 太古山日長堂 (国登録有形文化財)



かつては、新崎開拓7軒衆で名主の古山家の邸宅でした。木造平屋建ての主屋「日長堂」は宝暦年間(1751～64)の建築といわ

れています。主屋から続く仏蔵「開山堂」は、19世紀に建てられたもので豪農の仏堂の形を伝えていいます。邸内には、太古山、千歳園、瑞雲台と呼ばれる名所のほか、1878(明治11)年の明治天皇の北陸巡幸で休憩所となったことにちなんだ碑や、江戸期の文人の碑などが多くあります。(非公開)

13. 法淳寺 (市指定有形文化財)



水害で村人は四散したものの、村に本尊仏が残っていたので村人が戻り、1678(延宝4)年に今の堂宇を建立したと伝えられる寺院です。浄土真宗の本堂としては、新潟県内で最も古い時期の建物です。堂内は1間(1.8m)ごとに角柱が立ち、平縁天井で高さも低く、古い形です。

340年以上の歳月を経た現在でも、屋根の改造や増改築があるものの、ほとんど建立当初の姿が残されています。

